

秋田駒ヶ岳噴火時の被害減災のため 緊急的な砂防計画の作成を討議します！

～学識経験者や防災行政関係者により「秋田駒ヶ岳火山砂防計画検討委員会」を開催～

国土交通省東北地方整備局岩手河川国道事務所、湯沢河川国道事務所では、下記のとおり「平成21年度秋田駒ヶ岳火山砂防計画検討委員会」(第3回)を開催します。

秋田駒ヶ岳は昭和45～46年に溶岩流を伴う噴火を発生させ、戦後において東北地方でマグマ噴火を発生させた実績のある唯一の火山です。

前回の平成20年度に引き続き第3回目の開催となり、噴火による被害をできる限り軽減(減災)するために火山及び砂防の学識者と防災行政関係者により「秋田駒ヶ岳火山噴火緊急減災対策砂防計画」の討議を行います。

日 時：平成22年3月18日(木) 13:30～15:30

場 所：秋田県仙北市 田沢湖総合開発センター
秋田県仙北市田沢湖生保内字宮ノ後 27 TEL 0187-43-1061

- 内 容：①これまでの経緯
②秋田駒ヶ岳の噴火シナリオ
③緊急減災対策の基本方針
④緊急ハード対策
⑤緊急ソフト対策
⑥平常時からの準備事項
⑦緊急減災対策砂防計画書(案)

写真撮影は会議冒頭のみとしてください。会議開催時間内の参加者への質問等はお控え下さい。

<発表記者会>

岩手県政記者クラブ

秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社大曲支局・湯沢支局・角館支局

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局
【岩手河川国道事務所】(岩手県側対応)
住所 盛岡市上田四丁目2-2
TEL 019-624-3166
調査第一課長 鈴木 啓介(内線351)
【湯沢河川国道事務所】(秋田県側対応)
住所 湯沢市関口字上寺沢64番2号
TEL 0183-73-5544
調査第一課長 堀井 寿(内線351)